

【普通話】青梅市政府網頁還提供以上語言：英語，普通話，廣東話，韓語，西班牙語和德語。
【粵語】青梅市政府網頁還提供以上語言：英語，普通話，粵語，韓語，西班牙語和德語。
【한국어】저희 오우메시 홈페이지는 영어, 중국어, 광둥어, 한국어, 스페인어, 독일어로도 볼 수 있습니다.
【Deutsch】Die Website der Stadtregierung Ome ist auch erhältlich in: Englisch, Mandarin, Kantonesisch, Koreanisch, Spanisch und Deutsch.

平成31年2月定例議会 浜中市長が施政方針を表明



平成31年2月定例議会の初日である2月20日に、浜中市長が31年度の施政方針を表明しました。
ここに概要を掲載します。

平成30年青梅市議会定例会平成31年2月定例議会の開会にあたりまして、新年度の市政運営に対します施政方針を申し上げ、議員各位をはじめ広く市民の皆様のご理解を賜りたいと存じます。

市政運営の考え方

新年度は、ひとつの時代が幕を閉じ、新しい時代を迎えます。

本市においても、こうした社会潮流を確実に捉え、新たな時代をみずから力で拓いていかなければなりません。

私は、これまで青梅市政を取り巻く人口減少や高齢

化などを踏まえ、市民の皆様のご協力のもと、本市の自然や歴史、文化などの豊かな地域資源を最大限活かすべく、さまざまな課題に真摯に向き合い、市政の大いなる発展のために取り組んでまいりました。

圏央道青梅インターチェンジ北側の整備

特に活力ある魅力的な青梅に欠かすことのできない、観光振興や子育て支援など5つの重点事業を定め、私みずから先頭に立ち、取り組んでまいりました。

また、個人のふるさと

の整備に向けた取り組みにつきましても、東京都など関係者と協議の土台を改めて築き、共通認識に基づき取り組むべき課題を明確にいたしました。

課題を解消し、農業振興地域・農用地区域の除外を進めるため、農地の流動化促進や担い手対策など、農業の生産性向上を図る振興策を講ずるとともに、今井土地区画整理組合設立準備会と協力し、本事業の推進環境の整備に努めてまいりました。

こうしたこれまでの取り組み成果を踏まえ、新年度から、専任組織を新たに設置し、体制を強化したうえで、設立準備会と連携のもと、地権者の合意形成や企業誘致を進めるとともに、市街化区域への編入や都市計画道路などの都市基盤整備に精力的に取り組む、本事業の早期実現を加速化させてまいります。

梅の里の再生・復興

梅の里の再生・復興に向けた取り組みにつきまして、市民や梅農家、関係者などのご協力を得て、感染状況調査、感染樹の伐採、アブラムシの防除を実施してまいりました。昨年12月には、この取り組みが認められて、これまでの梅郷・和田町地区に加え、柚木町や畑中などの一部地域も再植栽が可能となりました。

関係者のご努力もあり、復活した梅樹は、すでに4千500本を超えております。また、個人のふるさと

納税や企業の寄付も増加し、梅の里再生基金の積立累計額は、本年度末で1億2千万円を超える見込みであり、梅の里の復興を望む支援の輪もさらに広がっております。

新年度においては、拡大した再植栽区域での梅樹植栽を促進するとともに、梅の公園における園路改修などを実施し、梅の里の再生を確かなものとしてまいります。引き続き関係者との連携を十分に図り、これまでの取り組みによる成果をより一層発揮させ、再生から復興、興隆へと飛躍させてまいります。

公共施設の再編・整備

公共施設の再編・整備に向けた取り組みにつきましては、利用者を中心にさまざまなお声があります。しかしながら、厳しい道

りであっても、少子高齢化など急激に変化している社会環境に確実に適応していかなければなりません。この認識のもと、市民会館など4施設を統合する文化交流センターの建設を決定し、公共施設の再編へ向け、果敢に挑むことといたしました。

公共施設等総合管理計画に掲げた2つのモデルケースである文化交流センター事業と東青梅1丁目地内諸事業用地事業を着実に進めることで、この取り組みが、老朽化した施設への対処だけを目的としたものではなく、いわゆる「縮充」の考えのもと、新たな価値創造

を実現するものであることをお示しし、市民のご理解ご協力を得てまいります。

自主財源の確保

31年度の市政を進める前提となる予算については、厳しさを増す状況の中で、一般会計で、前年度比0.4%増の504億円といたしました。

人口減少下において、将来に過度な負担を残すことなく、市民サービスを継続して持続的に提供していくためには、基幹財源である市税に加え、みずから積極的に財源を確保していかねばなりません。

貴重な自主財源となるモーターボート競走事業においては、私が先頭に立ち、施設改善に向けた施設会社との協議や、外向発売所の設置に伴う全場訪問などを積極的に行うとともに、若年層をターゲットにしたイベントを開催するなど、新たなファン獲得などに取り組んでまいりました。こうした取り組みにより、昨年度は、近年で最も多い5億円を一般会計へ繰り出したしました。

新年度においては、10年ぶりのSGレースとなる「グランドチャンピオン決定戦競走」を開催いたします。引き続き、関係団体等のご協力をいただきながら、トップセールスによる収益拡大に取り組んでまいります。

それでは、新年度に取り組む主な施策について、「第6次青梅市総合長期計画」の柱に沿って申し上げます。

建設中の青梅市文化交流センター

文化・交流活動がいきづくまち

☆文化交流センターの開設

「青梅市文化交流センター」は、4月にオープンイベントを実施し、5月7日、フルオープンいたします。

公共施設再編の第一号である本センターは、市民の文化活動および地域交流、子育て支援の場であり、生涯にわたる学習活動を総合的に支援する施設であります。

市民プロデューサーによる運営やネーミングライツの導入など、新たな施設にふさわしい取り組みを進め、本市における市民の文化・交流活動がさらに進展することを目指します。

☆オリンピック・パラリンピック

開催まで1年余りとなる東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けては、スポーツを始め、文化・教育などの分野において多面的な事業を展開してまいります。

ドイツのホストタウンとして、多くの方にドイツファンになっていただきました。

建設中の青梅市文化交流センター



青梅クリスマスマーケット2018

☆スポーツ・レクリエーション

総合体育館につきまして、スポーツホールを中心に、空調設備を新たに導入するとともに、トイレの洋式化、トレーニングルームの機器リニューアルを実施いたします。

また、東原公園におきましては、球技場の照明をLED化し、水泳場の流水ポンプを更新いたします。これらの改修により、市



総合体育館

次代を担う子どもをみんなで育むまち

☆子育て環境の充実

本年度実施いたしました子育てに関するニーズ調査を踏まえ、地域の実情に応じ、社会全体で子育てを支援するため、次期「青梅市子ども・子育て支援事業計画」を策定してまいります。

保育所の待機児童の解消に向けては、特に、待機児童の多い東部地域への対策として2園の認可保育所の開設、幼稚園1園の認定こども園への移行に向けて支援してまいります。

一方、定員割れが常態化している保育所への対応につきましても、重要な課題として捉えております。関係者とともに、子育て世代の方々の保育ニーズにあつた子育て支援策を展開するため、将来を見据えた検討を行ってまいります。

放課後子ども教室につきましては、吹上小学校に新

民の皆様により快適に、スポーツを楽しんでいただける環境の整備を図ってまいります。

に開設することで、すべての小学校において実施してまいります。

児童虐待防止対策につきましても、子ども家庭支援センターに保健師を新たに1名配置し、さらに警察官OBの子育て支援ワーカー1名の増員を行い、体制強化を図ってまいります。

☆教育環境の充実

児童・生徒の教育環境の向上を図るため、新年度には、特別教室の空調機を設置に向けて設計を実施し、段階的に整備していくとともに、校舎内トイレの洋式化に向け、改修を行ってまいります。

中学校の水泳指導につきましては、モデル事業として、民間のプールを借り上げて、授業を行うことでコストを削減するとともに、民間の指導員から直接専門的な指導を受けることによ



民生委員制度PR

り、生徒の水泳技術の向上を図ってまいります。また、給食センターにつきましては、本年度、すべての小学校への設置が完了しました。新年度は、新たに4校の中学校に開設し、段階的に市内すべての中学校に特別支援教室を設置してまいります。



新病院完成イメージ

また、これらの事業等を進めるために、高齢介護課を分割し、支援体制のさらなる充実に取り組みまいります。御岳山地区においては、その地理的特性から介護



第80回記念奥多摩溪谷駅伝競走大会の支会・自治会の部でたすきをつなぐ会員

健康センターで実施している人間ドックにつきましては、本年度をもって廃止いたします。新年度から本市と契約を締結する西多摩の健診機関において、より内容の充実した検査項目で人間ドックを受けていただくとともに、受診した30歳以上の国民健康保険加入者と、75歳以上の後期高齢者

活気ある産業で雇用が生まれるまち
☆商工業振興
地域特性を活かし、成長性の高い新たな産業分野に挑戦する取り組みを支援するため、多摩地域で初めて、地域未来投資促進法に基づき基本計画を策定いたしました。

☆観光振興
新年度は、「おうめ観光戦略」の3か年目であり、青梅の豊かな自然や観光資源を魅力的に伝える観光PR動画を作成し、本市



青梅市役所前での野菜販売 (4面へ続きます)

☆地域福祉
超高齢社会の進展、子ども、子育てを取り巻く環境の変化、障がい者の自立や共生社会の実現など、地域福祉課題は複合化、複雑化しております。

☆高齢者福祉
団塊の世代が75歳の後期高齢者となる2025年に向け、医療・介護の需要がより一層増加していくことが見込まれます。このよう

☆総合病院の建て替え
いわゆる2025年問題が市民の安全、安心につながると考えています。厳しい財政状況ではあり

☆市民参画・協働
青梅市自治会連合会と締結した連携基本協定に基づき、各支会と情報交換を密にする

☆市民参画・協働
青梅市自治会連合会と締結した連携基本協定に基づき、各支会と情報交換を密にする

☆市民参画・協働
青梅市自治会連合会と締結した連携基本協定に基づき、各支会と情報交換を密にする

☆農林水産業振興
農業振興に向けては、関係機関と連携し、意欲ある担い手への農地の利用集積等を通じて、遊休農地の解消を図るとともに、市役所敷地内での青梅産野菜の直売会の実施など、販路の拡大にも取り組むことで、農業の生産性向上を目指してまいります。

☆農林水産業振興
農業振興に向けては、関係機関と連携し、意欲ある担い手への農地の利用集積等を通じて、遊休農地の解消を図るとともに、市役所敷地内での青梅産野菜の直売会の実施など、販路の拡大にも取り組むことで、農業の生産性向上を目指してまいります。

☆農林水産業振興
農業振興に向けては、関係機関と連携し、意欲ある担い手への農地の利用集積等を通じて、遊休農地の解消を図るとともに、市役所敷地内での青梅産野菜の直売会の実施など、販路の拡大にも取り組むことで、農業の生産性向上を目指してまいります。

☆障害者福祉
障害者基本法に基づき、5期目の「青梅市障害者計画」を策定してまいります。また、障がい者サポートセンターにおける、相談件数が増加していることから、相談に対応する精神保健福祉士を増員し、よりきめ細やかな相談体制を確保してまいります。

☆障害者福祉
障害者基本法に基づき、5期目の「青梅市障害者計画」を策定してまいります。また、障がい者サポートセンターにおける、相談件数が増加していることから、相談に対応する精神保健福祉士を増員し、よりきめ細やかな相談体制を確保してまいります。

☆市民参画・協働
青梅市自治会連合会と締結した連携基本協定に基づき、各支会と情報交換を密にする

☆市民参画・協働
青梅市自治会連合会と締結した連携基本協定に基づき、各支会と情報交換を密にする

☆市民参画・協働
青梅市自治会連合会と締結した連携基本協定に基づき、各支会と情報交換を密にする

☆市民参画・協働
青梅市自治会連合会と締結した連携基本協定に基づき、各支会と情報交換を密にする

☆市民参画・協働
青梅市自治会連合会と締結した連携基本協定に基づき、各支会と情報交換を密にする

☆市民参画・協働
青梅市自治会連合会と締結した連携基本協定に基づき、各支会と情報交換を密にする

☆市民参画・協働
青梅市自治会連合会と締結した連携基本協定に基づき、各支会と情報交換を密にする



青梅市オリジナル介護予防体操「梅っこ体操」

がん検診PR
一人ひとりが主体的に生活環境を改善し、健康増進に取り組める環境づくりが求められています。



がん検診PR

☆平和事業
本市と協力して平和事業を進めている世界連邦運動協会青梅支部が、新年度、設立60周年を迎えます。これを契機に、さらに連携を深めるとともに、今後も平

☆女性活躍推進事業
「第六次青梅市男女平等推進計画」に基づき、新年度も女性の活躍推進にかか

☆女性活躍推進事業
「第六次青梅市男女平等推進計画」に基づき、新年度も女性の活躍推進にかか

☆女性活躍推進事業
「第六次青梅市男女平等推進計画」に基づき、新年度も女性の活躍推進にかか



Ome Blueポロシャツ

漁業振興に向けては、東京湾から多摩川を遡上する「江戸前アユ」の復活に向け、関係機関と協力してまいります。

都市基盤が整う魅力あるまち

☆中心市街地の活性化

ケミコン跡地の利活用につきましたは、昨年度策定いたしました「東青梅1丁目地内諸事業用地等利活用構想」に基づき、整備基本計画の策定を進めております。



J R 青梅駅前西地区周辺

新市民ホール、大型児童センターなどの建設や、官庁施設等の集約化について、民間の力も活用した事業推進を図られるよう検討を進めてまいります。

また、青梅駅前の再開発事業につきましては、決定いたしました青梅駅前西地区地区計画の内容に沿いまして、青梅駅前地区市街地再開発準備組合を支援し、事業の促進を図ってまいります。

☆道路網の整備等

青梅都市計画道路3.5.24号根ヶ布・長淵線は、千ヶ瀬バイパスから青梅総合高校に至る部分につきましまして、新年度内の完成に向け、工事を進めてまいります。

また、青梅駅からキネマ通りを通じる市道では、補助金を活用し、無電柱化を進め、安全・快適な道路空間づくりを努めてまいります。

市が管理する橋りょうやトンネル等については、26年度より定期点検に着手しております。新年度からは、一部の橋りょうについて職員による直営点検を開始し、技術力の向上および

安全で快適に暮らせるまち

☆防災

昨年は、地震や台風などによる災害が日本各地で発生しており、災害に強いまちづくりを進めることが大きな課題となっております。

地域での防災、消防体制の実効性を確保するため、小型動力ポンプなど消防団装備を更新整備し、消防団活動における環境の充実を図ってまいります。

また、青梅市民防災ハンドブックを最新の情報に更新し、全戸配布することによって、市民の防災意識の高揚を図ってまいります。

昨年の大阪北部地震では、ブロック塀倒壊による痛ましい事故が発生いたしました。このような悲劇を繰り返さないために、ブロック塀等撤去費用の補助を通じて、地震発生時の事故防止を図ってまいります。

調節池の整備により、台風等による大雨の際の浸水被害防止に努めてまいります。

☆下水道事業

御岳登山鉄道の滝本駅付近から御岳山駅までの連絡管整備工事が、新年度をもって完了いたします。引き続き御岳山事業区域の供用開始に向けた取り組みを着実に進めてまいります。

事業経営につきましては、32年度からの地方公営企業法の一部適用に向け、準備を進めるとともに、中長期的な経営の基本計画である経営戦略をはじめ策定いたします。



水防訓練で土のうを作る消防団員



風の子・太陽の子広場

災害発生時の対策につきましては、「青梅市地域防災計画」に基づき、災害時に市民センターに設置する

現在、国連総会で採択された持続可能な開発目標、いわゆるSDGsに対する世界的な取り組みが進んでおります。市としても、今後さまざまな取り組みを進める端緒といたしまして、新年度、10台を超える庁用車を電気自動車に切り替えます。

この切り替えにより、温室効果ガスの削減や豊かな環境を保護する一助としてまいります。

青梅市の豊かな自然環境の保全を目指す生物多様性地域戦略につきましましては、在来種の捕食や社寺への侵入等が問題となっている生態系の保全に影響を及ぼす特定外来生物の生息調査や捕獲を実施してまいります。

また、講演会やイベントにおける普及啓発を行うなど、戦略を推進してまいります。

自然と共生し環境にやさしいまち

☆自然環境の保全

現在、国連総会で採択された持続可能な開発目標、いわゆるSDGsに対する世界的な取り組みが進んでおります。市としても、今後さまざまな取り組みを進める端緒といたしまして、新年度、10台を超える庁用車を電気自動車に切り替えます。

この切り替えにより、温室効果ガスの削減や豊かな環境を保護する一助としてまいります。

青梅市の豊かな自然環境の保全を目指す生物多様性地域戦略につきましましては、在来種の捕食や社寺への侵入等が問題となっている生態系の保全に影響を及ぼす特定外来生物の生息調査や捕獲を実施してまいります。

また、講演会やイベントにおける普及啓発を行うなど、戦略を推進してまいります。

また、講演会やイベントにおける普及啓発を行うなど、戦略を推進してまいります。

☆リサイクル

リサイクルセンターにつきましては、「リサイクルセンター延伸計画」に基づき、大規模なリニューアルの一環として容器包装プラスチック新処理ラインの整備を進めております。

今後は、機器の移設・撤去や処理ラインの改修を実施し、資源のリサイクルを効率的に進める環境を整えてまいります。

ごみのさらなる資源化を目指し、戸別に配布して

青梅市市尿処理場につきましては、新年度、新たな処理施設が稼働いたします。

これまで焼却処理していたし尿汚泥を、浄化槽汚泥とともに堆肥化すること

で、処理の効率化と環境負荷の低減を図ってまいります。

持続的な行政運営ができるまち

☆効率的な行政運営

IoTや人工知能を活用した施策が国において推進されている中で、本市においても、よりよい行政サービスを提供するため、先端技術を活用し、社会情勢の急激な変化を柔軟に捉えた行政運営の変革を進めてまいります。

新年度は、問い合わせの多いごみ分別に関して、問い合わせ対応を行うAIチャットボットの実証実験を実施し、今後の実用可能性を検証してまいります。

民間事業者の先端技術を用いた民間の課題解決に取り入れることにより、市民サービスの向上と業務の効率化を推進してまいります。

また、民間事業者の先端技術を用いた民間の課題解決に取り入れることにより、市民サービスの向上と業務の効率化を推進してまいります。

また、民間事業者の先端技術を用いた民間の課題解決に取り入れることにより、市民サービスの向上と業務の効率化を推進してまいります。

「一玉磨かざれば光なし」

私の座右の銘のひとつであります。中国の古典「礼記」を起源とする言葉であり、生まれつき優れた才能や素質を持っていても、学問や修養を積み重ねなければ、それらを活かすことができないというたとえであります。

みずから高める努力を怠らぬよう戒める言葉として捉えております。

私は、市長就任以来、圏央道青梅インターチェンジ北側整備事業や、梅の里の再生・復興事業など、本市の地域資源を活用する事業に特に注力してまいりました。

新しい時代においても、青梅市政をさらに発展させるためには、これまで磨き



青梅市公式キャラクター「ゆめちゃん」



マイナンバーのPRキャラクター「マイナちゃん」

以上、新年度の市政運営にあたり、主な施策について申し述べさせていただきました。

私は、改元が行われる新年度を本市にとって飛躍の年と位置付け、まちづくりを担う責任と、その覚悟をもつ市長として、幾多の困難に直面しても、市民の皆様のご理解とご協力のもと、乗り越え、市政を大きく前進させてまいります。

議員各位をはじめ、市民の皆様のご支援、ご協力を心からお願い申し上げます。私